

各種カラーホルダー、背当台紙のご案内

ワイシャツたたみ仕上げの必需品！

きれいに仕上げたワイシャツの襟が潰れないようにたたみ仕上げにはカラーホルダーを使用されていると思いますが、カラーホルダーにもいろいろな種類があります。

一番スタンダードな関西製は、価格面でも最も安いホルダーで、全国的に広く使用されています。関東製は関西製に比べ長さが1cm長く、その分襟を潰れから守ってくれます。またPタイプは襟がしっかりと立つようになっており、重ねて積んだ場合などに効果を発揮します。



関西製

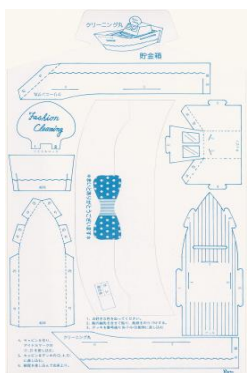


関東製

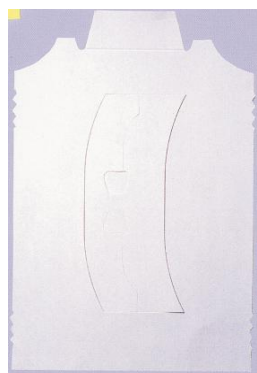


Pタイプ

遊び心のある背当台紙が人気です！



一般タイプ



FSKタイプ

背当台紙の真ん中にカラーホルダーが埋まっているホルダー付の台紙が一般的です。印刷入のタイプは「クリーニング丸」という船の工作ができるようになっており、お子様にも隠れた人気商品です！位置合わせの修正がしやすい通常タイプと、両サイドのギザギザと肩部分のツメでワイシャツをしっかりと固定できるFSKタイプがありますが、ホルダーを別に準備される場合には、ホルダーなしの製品（無地のみ）をお選びください。

印刷・紙質も様々、別製品もお受けします！

上記各種類共に一般用・半袖用・長袖用等を既製品としてご用意しているほか、紙質も上質紙タイプ・コート紙タイプ・厚手コート紙タイプの3種類からお選びいただけます。

※コート紙タイプと厚手コート紙タイプは受注生産となり、納期・受注数量に条件があります。

また、別製名入品も承っておりますので、詳しくはお問い合わせ下さい。



← 立体仕上げの襟留め用にも使える「エルピン」もご用意しています！

★次号もお楽しみに！

株式会社 ライト